

固定資産管理システム

WebGIS で固定資産に
関連する各種の課税
情報を一元管理



はじめに

WebGIS とは、ネットワークを介し、複数の PC から GIS(地理情報システム)を利用することができるシステムです。そのため、庁内や離れた場所にある支所・出先機関の担当者とも同じ情報を閲覧しながらスムーズに連携することができ、業務の効率化、住民サービスの向上に寄与します。



特徴!

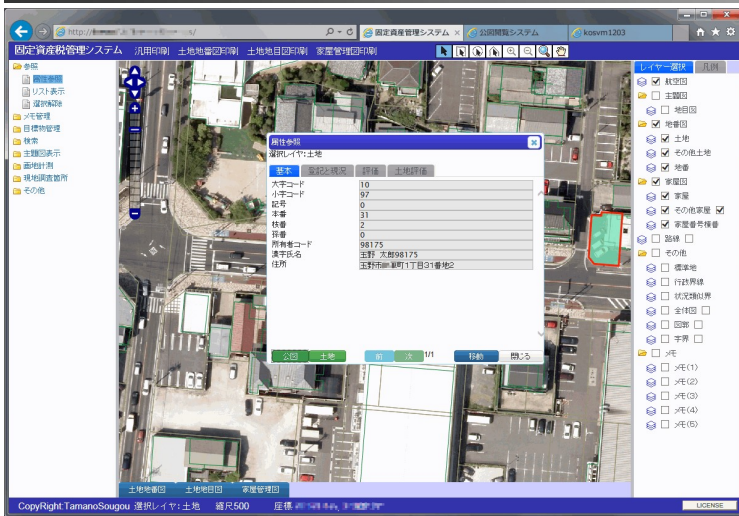
情報の一元管理
日常業務の支援
Webで情報の共有

土地・家屋の位置・形状とその課税台帳データや路線価などの評価情報を一つのマップにまとめてサーバで一元管理します。ユーザーは必要に応じて、さまざまな情報を重ね合わせることで、窓口業務への対応、現地調査や評価業務に活用できます。

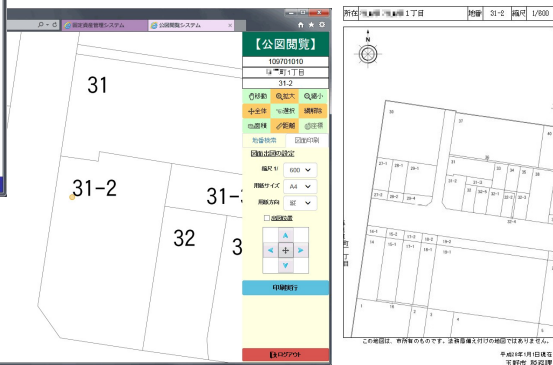
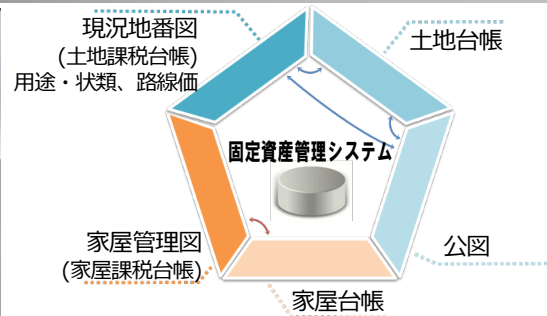
公図(旧土地台帳附図)や土地台帳、家屋台帳とリンクすることにより、土地地番図・家屋管理図との連携も可能です。

LGWAN-ASP(総合行政ネットワークを利用したサービス)としての提供も可能です(H29.1 開始予定)。

概要



シンプルな機能と
シンプルな操作性



日常業務に即した機能!

所在地番や所有者から検索してその位置の地図を素早く表示できます。また、課税台帳を様々な条件で抽出できます(例えば、高圧線補正の掛った宅地)。逆に、地図上で対象物をクリックして課税情報を参照できます。地目図などの主題図や複数年度に撮影した写真地図など確認したい情報を重ね合わせ表示・印刷が可能です。

面地を認定して面地計測!

画面上で地目や所有者を確認のうえ、土地を選択(複数指定可能)、または任意の土地形状を入力して面地を認定します。面地計測は、間口を計測すれば、想定整形地を自動生成し陰地割合や奥行きを算出します。路線を指定し、角/準角地・二方路線影響を加算して、評価額の試算ができます。無道路地の計測もできます。結果はPDF保存できます。

主な機能

次のような機能があります。

ユーザ管理	主題図表示(地目図など)	公図閲覧システム
ログイン機能	集計	全域マップの拡大/縮小/移動
アクセスログ管理	CSV/Shp 出力	所在地番による公図検索
固定資産管理システム	画地計測	公図の表示/拡大/縮小/移動
拡大/縮小/移動	2画面(地図比較)	定型印刷(PDF作成)
レイヤ制御	マップ画像取得	
マップ切り替え	ジオコーディング	土地台帳管理システム
任意/定型印刷機能	住宅地図検索(オプション)	
メモ機能		
属性参照(リスト/ダイアログ)		
所在地/所有者検索		
汎用検索・SQL検索		

システムの構成

1. サーバー

- 固定資産 DB…様々なデータを統合して一元管理: システム機能を提供



- 職員の既存 PC を利用(台数が増えてもソフトウェアライセンス料は一律)

その他の要件など

<サーバスペック>

- OS: Windows Server 2008 R2 SP1、CentOS(Linux)、Windows7 以上
- CPU: Intel(R) Core i シリーズ 以上推奨
- メモリ: 2.0GB 以上 (4.0GB 以上推奨)
- HDD: 100GB 以上の空き容量

<システム構成>

- Web サーバ: Apache 2.4
- GIS エンジン: MapServer 7.0
- データベース: PostgreSQL9.3(PostGIS2.1)
- プログラム言語: PHP5.4

<クライアントスペック>

- OS: Windows 7 以上
- CPU: Intel(R)Core i シリーズ 以上推奨
- メモリ: 2GB 以上推奨
- Web ブラウザ: Internet Explorer9.0 以降、Chrome、Firefox